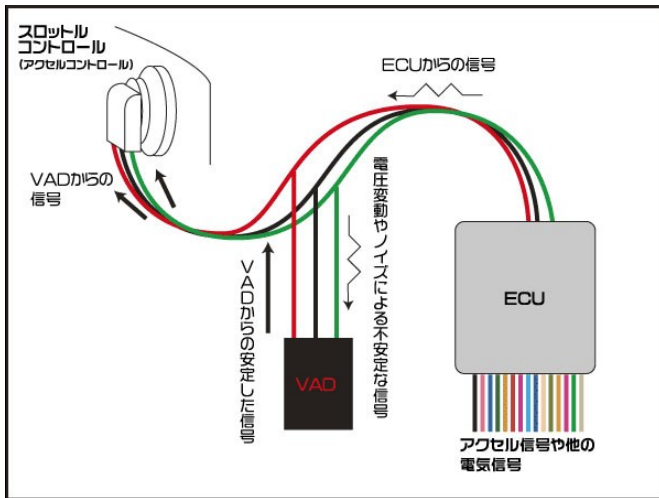
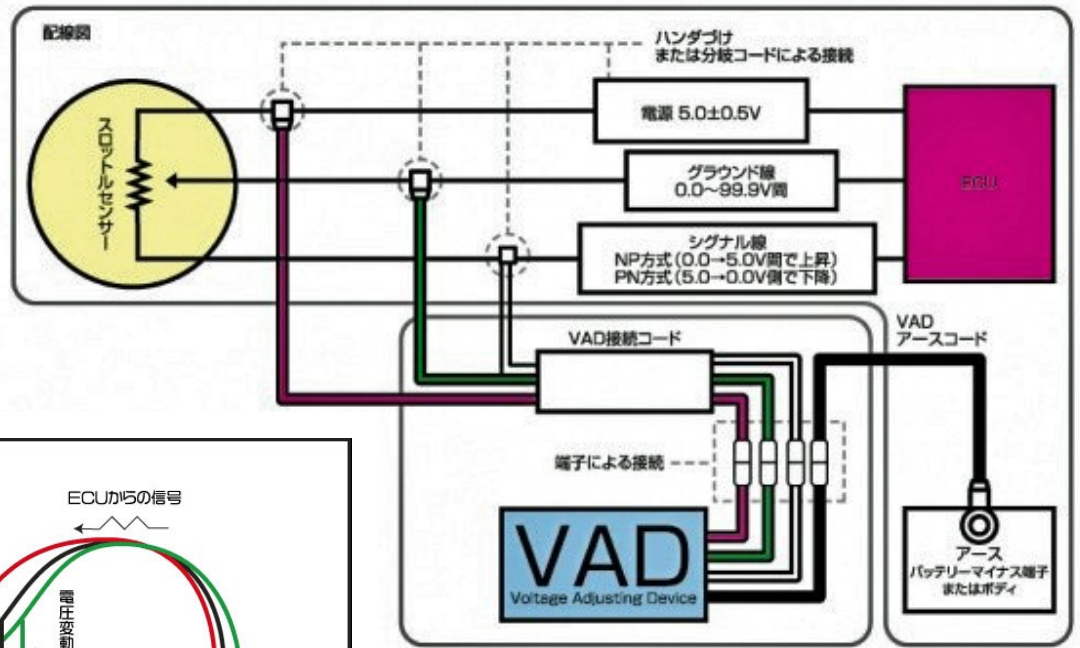




VAD配線図



※VAD の取り付けは必ず専門業者に依頼して下さい。
取り付けには専門の知識と技術が必要です。

ECUとスロットルセンサー(TPS/APス)をつなぐ配線(通常 3~6 本)から 1 本ずつ電圧を測定して、5V電源線(VAD 本体赤線と)グラウンド線(VAD 本体緑線と)

シグナル線(信号線が 2 本の場合電圧が高い方、VAD 本体白線と)に各コードを接続する。

電気抵抗の増大を防ぐため、ハンダ付けが望ましいです。

VAD 本体から出ているアースコード線(黒)はバッテリーマイナス端子またはボディーに接続します。

- ※ NP方式: イグニッションONでアクセルを踏み込んでシグナル線の電圧が 0.0V付近から5.0Vに向けて上昇する車両。国産車のほとんどがNP方式です。
- ※ PN方式: イグニッションONでアクセルを踏み込んでシグナル線の電圧が 5.0V付近から0.0Vに向けて下降する車両。輸入車の一部がPN方式です。
- ※ 詳細は別紙のVAD取扱説明書を参照下さい。